














患者さんパスシート

カナ氏名 @[Patient.KatakanaName]  
 氏名 @[Patient.Name] 様  
 患者ID @[Patient.ID]  
 担当医 @[Patient.MainDoctor] 印

適用開始日  
 適用予定日数 24日  
 パス名 RARC(ERAS)(ロボット支援下腹腔鏡下膀胱全摘術)  
 コメント

日付	/		/		/		/		/	
経過	入院日(手術前日)	手術日(手術前)	手術日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3~6日目	手術後7~14日目	手術後15~退院前日	退院	
目標	予定通りに入院し、手術の準備を整えることができるようにしましょう	身体の調子を整え、安心して手術に臨めるようにしましょう	手術後の安静を守りましょう	短距離の歩行ができるようにしましょう	病棟1周歩行ができるようにしましょう	腸管の動きをよくするために積極的に歩行練習をしましょう	自分でストマのパウチの操作・交換ができるようになりましょう	不安なく退院できるようにしましょう		
治療・処置	手術部位の周囲の毛を剃り、おへその消毒をします。医師と看護師がお腹に印をつけます	血栓予防のストッキングをはいて手術室へ移動します	手術室でロボット支援下腹腔鏡下膀胱全摘術を行います	術後痛みが強い場合は痛み止めを使用するため、看護師に伝えてください	看護師がパウチ交換を行います。可能であれば一緒に見学しましょう					
注射・お薬	 使用中のお薬の確認をします			中止していたお薬を再開します。お腹の動きをよくする漢方薬、吐き気止めの内服を開始します	痛み止めの内服を開始します					
検査	必要に応じて入院時に採血等の検査を行う場合があります			採血・採尿があります	採血があります。レントゲンがあります	採血があります。レントゲンがあります	適時採血、レントゲンがあります			
説明・指導	麻酔科による術前診察があります。入院の説明をします			ガスが出た場合は医師または看護師へお伝えください	人工膀胱のパウチ交換の練習を行います		退院の説明があります。摘出標本の病理結果の説明があります			
安静	制限はありません	 床上安静です	立つ練習をして歩行できます	 歩行できます	 制限はありません					
入浴	 シャワー浴ができます	シャワー浴はできません		 体を拭いて着替えをします	 シャワー浴ができます	4日目以降入浴ができます				
リハビリ			立つ練習を行います。定期的に座る時間を作ります。理学療法が開始されます	病棟を1周歩行しましょう。定期的に座る時間を増やしましょう	病棟を1周以上を目標に積極的にリハビリを行いましょう					
食事	夕食まで食べることができます。その後は食べられません。翌朝6時までに1Lの飲水をさせていただきます	 朝から食事は食べられません。6時以降は水分はとれません	 朝から水分をとることができます。食事はできません	 朝から流動食が開始になります	 腸の動きに合わせて徐々に食事形態を固くします	希望食に変更可能です				
その他	同意書の確認をします	お化粧品・マニキュアを取り、入れ歯・ヘアピン・アクセサリー・時計などを外してください	手術中ご家族の方は指定された場所でお待ちいただきます			安定して食事が食べられ、感染徴候がなければ退院になります		退院は午前中になります。お大事にしてください		

ご不明な点・お気づきの点がございましたら、ご遠慮なく看護師におたずねください。

\*この表はおおよその経過をお知らせしたものです。状態により変更することもありますので、あらかじめご承知おきください。